

みえ市民活動・ボランティアニュース

ひろげる つなぐ かえる

2013

10

2013年9月25日発行
通巻 178号



P1-2 熱中手帖。

-これまで×これから- Vol.16
特定非営利活動法人 海虹路
理事長 池田 比早子

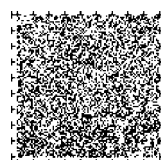
P3-4 三重ぐるり～みえの市民活動～

今月のテーマ：スポーツの振興に関わる団体

- P5 募集とご案内、助成金情報
- P6 クローズアップ協創のヒント集、活動のぞき見隊
- P7 マイNPO物語、NPO・ボランティア私の一冊 ほか

市民活動
NPO I ♥ NPO
月間
12月1日～

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声を聞くことができます。



熱中手帖。

—これまで×これから— vol.16

尾鷲ひのきを知ってもらい、
守りたい

特定非営利活動法人 海虹路^{えこうろ}

理事長 池田 比早子

尾鷲ひのきを取り巻く環境も、大事な ことだと気づく

活動の経緯・趣旨を教えてください。

東紀州体験フェスタという三重県の事業に準備段階でボランティアとしてかかわる中で、「オープニングのときに胸につけるものを考えてほしい」という依頼が三重県の担当者からあり、ひのきのカンナくずを使って何かできないかと試行錯誤の末、花のコサージュを考案したのがきっかけで、「尾鷲ひのきを使っているようなものをつくろう」ということを始めました。

なぜ尾鷲ひのきを使うのかというと、地域の特産品であることももちろんなのですが、尾鷲ひのきを取り巻く環境もすごく大事なことだと気づいたんです。温暖な気候で雨の多い尾鷲で育った尾鷲ひのきは、年輪が緻密で良質な柱材として知られています。でも、家を建てるときに柱材として使ってもらえなければ経済的に成り立たず、植える、育てる、伐るという循環をしないので、山の手入れもできずに、人が手を入れないと、山が荒れて保水力を失っていきます。

保水力のない放置された林が増えることで、山が生み出す豊富な養分が海に運ばれることなく、逆に大量の土砂が海に流れ込み、海洋汚染につながっているのです。日本全国で「豊かな山が豊かな海を育み、その海の恵みが山に還元されていく」という自然の循環が崩れています。

団体の名称も“循環”というのが私にとって大事なテーマなので、海から水蒸気が上がり、雨となって山を潤し、川となって海に流れ込む、こうして「水が循環

する」。虹は雨が止んだ後に晴天がくることを教えてくれるし、海と山にまたがる虹はきっと、「水の循環」を取り戻すための路を^{みち}教えてくれる。その虹のように、未来の地球のために私たちが進むべき路を示していきたい、それが私たちの願いです。

* 1 東紀州体験フェスタ：三重県南部の尾鷲市、熊野市、北牟婁郡紀北町、南牟婁郡御浜町、紀宝町の5市町の総称を東紀州といい、人口は当時9万人余である（H 11.10.1 推計人口 三重県統計課）。平成 11（1999）年に開催のジャパンエキスポ「南紀熊野体験博」に呼応する形で、三重県では東紀州地域において東紀州体験フェスタが開催された。

自然循環の中で豊かな森に戻す

植林に取り組みられていますね。

まだNPO法人となる前ですが、最初のうちは自分たちで苗木を買って、植えさせてもらえる山にあっちこっち植えていました。杭打ちして鹿よけの防護柵をつくったり、足しげく通ったりしていたので、みんなが協力してくれて、「あそこの柵が壊れとったよ」というような情報をもらうなど、力を合わせてやっていました。縁があって尾鷲市曾根の人工林の伐採跡に植えるようになり、最初、山に入ったときは、地元のみなさんにも手伝ってもらって下草刈りをしたのですが、すごいイバラの繁みで、草も生えていなかったんです。この取り組みによって、地域の人のみならずたくさんの方が山にふれ、山を知り、山を想い、山のために何かをするという尾鷲の新しい文化をつくり、持続可能な尾鷲の山づくりを目指しました。

三重県NPO室（当時）と三重県農林水産部とがかわる協働事業をモデル事業として行っているうちに、

農林水産部の方が仲介をしてくださってエレコム株式会社から寄付金をいただき、企業の森づくりの一つとして大きな規模の取り組みになりました。エレコム社の寄付金で「三重自然の森づくり基金」が創設されて、長期的な森づくりができるようになりました。今は地元の森林組合に管理費が出て、全部管理してくれているので、私たちは植樹のときに準備するくらいの活動になっているんです。最初、モデル事業だったので、防護柵の高さもいろいろ変えて、鹿がどの高さだと入ってくるというようなデータを集めながらやっていたのがELECOM FOREST（エレコムの森）なんです。

最初、三重大の教授に植生を調べてもらい、また昔から地域にある飛鳥神社の境内に植わっている木を参考にして山に植え、「手入れをしなくても良い山をつくっていかう」としました。広い山だったんで「それだけ（百年）かかるよ」という意味を込めて、「百代郷 夢びと 山びと この指とまれ」というキャッチフレーズをつくって、それを基にやっていかうとしたんですが、規模が大きくなったんで、10年すれば少しでも自然林の形がみえてきます。

* 2 企業の森づくり：三重県では県土面積の3分の2を森林が占めており、中山間地の過疎化や高齢化、林業の低迷等により手入れの不足した森林が増加するようになった。そのような社会情勢の中で県民共有の財産である森林を守るために、森林の整備を社会全体で支えていく取り組みとして、“企業の森づくり”が始められた。

地元の子どもたちにも尾鷲ひのきの 温もりや香りを知ってほしい

どういうことに想いを注いでいますか？

近年は、個人の方や団体から依頼を受けて公民館や学校で尾鷲ひのきを使ったエコ・クラフト体験や環境学習を行うほか、世界遺産登録を記念してつくられた三重県立熊野古道センターでも東紀州の文化にふれる「体験学習」コーナーを定期的に行っており、なんとか尾鷲ひのきを多くの人に知ってもらい、守りたいと思っています。

とくに地元の子どもたちにも尾鷲ひのきの温もりや香りを知ってもらいたくて、尾鷲市内のほとんどの小・

中学校では、在校生がひのきシートでコサージュをつくり、卒業生に贈るようになって10年以上経ちました。市内すべての小学校を回り、小学5年生を対象にカッターナイフ等を使って自分の手の大きさにあわせたマイ箸づくりも体験しています。

また、東日本大震災の後に、何か木の楽器で音楽でも届けられたらなあと思っていたら、コカリナ（木のオカリナ）ができると聞き、尾鷲ひのきでコカリナをつくりました。尾鷲高校の吹奏楽部の人たちに協力してもらって、私たちもコカリナを教えてもらいながら、毎年、あの震災を風化させないようにとコンサートを開催しています。

* 3 ひのきシート：尾鷲ひのきを薄く削り、シート状にしたものを「ひのきシート」と名づけ、エコ・クラフト体験などの材料として利用している。利用量が増えるにしたがい、協力者を得て、間伐材を削ってもらっている。ひのきシートはしなやかなので、編む、織る、染めるなど、さまざまな使い方ができる。



コサージュ



マイ箸、スプーンなど。
右下はたわし「へむへむ」



メンバーたち

DATA

特定非営利活動法人海虹路

事務局住所 〒518-0225
三重県尾鷲市中井町7番24号
Tel & Fax 0597-22-0470
E-mail tawaraya7@zvtv.ne.jp
ホームページ <http://www.zvtv.ne.jp/web/tawaraya/>

代表者 理事長 池田 比早子
団体設立年月日 平成15(2003)年10月4日
法人化年月日 平成16(2004)年3月4日
会員数 10名
会費 無料



三重県内で魅力ある活動を行っている市民活動・ボランティア団体等を県内各地域の市民活動（支援）センター等の協力を得て、ご紹介します。

10月は、さわやかな秋空の下、体を動かす機会が増えますね。スポーツに親しみ、スポーツの振興に関わる活動をしている団体は・・・？

今月のテーマ スポーツの振興に関わる団体

北勢
地域

特定非営利活動法人 いなべフットボールクラブ

情報提供：特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

私たちは地域密着の少年から社会人までの多世代で構成されたクラブとして活動しています。現在はジュニアチームと高校生を含む2つの社会人チームの選手が「サッカーの技量の向上とチームの勝利をめざし、また、チーム内はもちろん、試合や遠征、「いなべ市招待少年サッカー大会」や「いなべ市中学招待サッカー大会」なども通じて、選手やスタッフとの交流を図っています。また、私たちが普段お世話になっているグラウンドや周囲の環境美化活動に取り組み、社会人チームによる、園児や小学生を対象にしたサッカー教室を行っています。



サッカー教室の様子

ひとことPR!

少年から社会人までの多世代
サッカークラブ

✉ soc83cer@cty-net.ne.jp

北勢
地域

特定非営利活動法人 障害者福祉チャレンジド・ネット

情報提供：四日市市なやプラザ

四日市市身体障害者団体連合会と協働して、障害者の「生活の質の向上」「自立の促進」「社会参加の促進」を3つの柱にして活動しています。身体障害者相談員の質の向上、指定管理者制度での障害者体育センターの経営等による就労の促進、会話パートナー事業の受託、スポーツ・文化活動の推進等、障害者の生活をよくするための事業を展開すると同時に福祉ホームの設立を目指して関係者一同奮闘中です。



総会の様子

ひとことPR!

ボランティア
を募集してい
ます!! 障害者問題に理解のあ
る方のご協力をお願いします。

四日市市小林町 3017-8
☎ 059-321-4338

北勢
地域

NPO法人 三重花菖蒲スポーツクラブ

情報提供：鈴鹿 NPO サポートセンター

「NPO法人三重花菖蒲スポーツクラブ」は、女子ハンドボールチーム「三重バイオレットアイリス」を核にした総合型地域スポーツクラブです。企業のスポーツ部が相次いで廃部される中、受け皿として1企業に頼らない地域スポーツの振興を目指して平成14年に誕生しました。女子ハンドボールチームは、選手の一人ひとりが異なった企業に所属しながら日本リーグに加盟して全国のチームと対戦し、企業や地域に明るい話題を提供しています。また、現在ではヤングバレーボールチーム「鈴鹿レジェンド」も傘下において地域スポーツの活性化の一端も担っています。



三重バイオレットアイリスの選手たち

ひとことPR!

多くの市民、
多くの企業、
多くの団体に支えられたチーム
です。それに応えてみなさんに
夢を、感動を、届けます。

☎ 059-372-2244

(NPO法人三重花菖蒲スポーツクラブ 事務局)

伊賀
地域

NPO 法人ファミリア

情報提供：特定非営利活動法人 なばり NPO センター

幼児、小学生、中学生、社会人を対象としたサッカークラブの運営を中心に活動を行っており、サッカーを通じて少年たちを魅力溢れる青年に・・・そして将来魅力溢れる大人へと成長させる役割を担うことを大切に考えながら日々活動を行っています。「大人が社会をつくり、社会を変えていく。魅力的な大人が増えればより魅力的な社会が出来ていく。社会をつくり、育てていくのは大人である」ですから、子どもたちを育てることがより良い社会を育てるために重要であると考えております。



FC FAMILIAのひとコマです。

ひとことPR!

今後は環境保全
活動等も視野に
入れながら、さらに子どもたちが育つ
環境の充実を図っていく予定です!

☎ 090-6768-3070(代表 北口)

中勢 地域

レッ津！ノルディック！

情報提供：津市市民活動センター

ノルディックとは、スキーストックのようなノルディックポールを使ったウォーキング運動で、通常の歩行と比較しても足腰の負担の軽減や、カロリーの消費効率向上につながり、一般層にも非常に効果のある正に「陸上の水泳」お手軽なスポーツです。年配の方々にはリハビリ・歩行補助用として、また、若年層に向けてはニュースポーツという観点から世代を超えた楽しみ方が期待できるものとして広く親しまれるよう普及活動を行ってまいります！



ひとことPR! ウォーキングをしながら歴史探索や地域の飲食店の利用など、楽しい企画を合わせてお待ちしております!!

☎ 090-5871-4683
田村賢治（事務局長）

南勢 地域

総合型地域スポーツクラブ きだっこクラブ

情報提供：いせ市民活動センター

スポーツを中心に地域住民の健康づくり、交流の場づくりなどを行っています。みんなが笑顔で生き生きと暮らしているまちづくりの一翼を担い、地域に根っこを生やしたクラブに成長したいとの思いから、「きだっこ」と名付けています。だれでも気軽に参加できる内容となるよう工夫を凝らし、地区民体育祭、グラウンドゴルフ大会、ボウリング、ニュースポーツ、卓球、ウォーキング、ヨガなどのスポーツに親しむ機会を提供しています。また、潮干狩り、ポリマークレイ、寄せ植え、交流会などスポーツ以外の種目にも取り組んでいます。



ヨガ教室の様子

ひとことPR! スタッフが楽しくなければ、参加者が楽しめるはずがない！をモットーにスタッフ自らが楽しんでいます。

FAX 0596-25-1835（鈴木）

東紀州 地域

むっそうええ会

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

少子高齢化や地域のつながりが弱くなっているいま、年代を超えた交流の場を提供することが狙いです。体力や年齢に関係なく、誰でも参加できるニュースポーツを通じ、体を動かしながら人と触れ合える場所づくり、楽しみながらの健康づくりを目指しています。また、家族と一緒に過ごす時間として、高齢者の健康や生きがいづくりも考えています。月に1度「遊ぼう会」を開催し、午前中に各種ニュースポーツの紹介や健康体操を行い、午後からはユニカールを体験してもらっています。また、年に1回、スポレク大会のボランティアもしています。



ユニカール家族体験会の様子

ひとことPR! 気軽に参加してください。試みに1度、来て体験してください。楽しいですよ！みんなで一緒に笑いましょう！

☎ 0597-23-1410
（ファックス同じ）

中勢 地域

NPO 法人 三重スポーツサポートアカデミー

情報提供：松阪市市民活動センター

2年前から、地域の幅広い年齢層の人々に対して、スポーツを通じて健康を増進するためにさまざまな活動をしています。松阪を拠点としながら、中学3年生向けの「野球塾」、走ることに苦手意識をもつ子どもたち楽しさを教えるための「走塾（そうじゅく）」、高齢者向けの「転倒防止体操教室」などを行っています。また子どもの親向けに食育講座なども開催しています。指導には、柔道整復師、管理栄養士など資格を持つものも多く、知識や経験を生かしながら地域の人の健康をサポートしています。



ひとことPR!

11月からは定期的に教室を開催する予定です。ぜひお問い合わせください。

☎ 0598-26-9933（前川代表）

南勢 地域

ONE STEP（ワンステップ）

情報提供：志摩市民活動通信 sanpo

卒業と同時にブラジルにサッカー留学し、スペインでもプレーした青年と仲間たちの活動です。志摩市内でフットサルとサッカーをする環境の無い人たちに場所を提供するボランティアからはじまり、そこに集う子どもたちや仲間とともに、世界各地への衣料品や生活用品を配送寄付するユニセフ活動や、被災地の支援活動にも参加しています。組織や資本、政策や思惑に左右されない、スポーツを愛する仲間たちの素敵な活動です。



ONE STEP !

ひとことPR! 参加者募集中です！

サッカー・フットサル好きの少年少女や、元少年少女の皆さん、ぜひ一緒に。

<http://shima-fukushikyo.or.jp/>
（社会福祉法人 志摩市社会福祉協議会）

来月のテーマは

文化・芸術復興に関わる団体

です。



募集とご案内

歩いて学ぶ歴史講座 いにしえの文化の道“東海道”を訪ねる

いにしえから多くの人や物が行き交い、京と江戸を結ぶ最も重要な街道であった東海道の【庄野～小田】を訪ねます。
(歩行距離 約 4km)

講師 堀川 典紀さん 郷土史研究家

日時 10月5日(土) 8:00～12:00

参加費 無料 ※交通費、拝観料等自己負担

応募締切 10月2日(水) **持ち物** 保険証、水筒

問合せ先 すずか生涯学習インストラクターの会
Tel 090-8864-0211 (一尾) Fax 0595-42-8371

HP tka-ichi@mecha.ne.jp

認定 NPO 法人化セミナー ～認定 NPO 法人の申請と運営を考える～

1. 三重県 NPO 班 職員に聞く
◎認定 NPO 法人制度と条例指定要件

2. 認定 NPO 法人の実務者に聞く
◎運営のメリット・デメリット

日時 10月8日(火) 13:30～16:00

場所 みえ県民交流センター アスト津 3 階 (津駅東口隣接ビル)

参加費 無料 ※要申込み **募集人数** 30 名

応募方法 Tel、Fax、E-mail または窓口にて、氏名・所属団体名・電話番号・メールアドレスを連絡

応募締切 10月6日(日)

主催 (特活) みえ NPO ネットワークセンター **協力** 三重県

問合せ先 みえ市民活動ボランティアセンター
Tel 059-222-5995 Fax 059-222-5971

HP center@mienpo.net

HP http://www.mienpo.net/center/

ユニセフ ラブウォーク みんなで菰野富士に登ろう!!

～健康の喜びを世界の子どもたちとわかちあう～「健康づくりのためのウォーキング」と世界の子どもの福祉に役立てる「募金」を結びつけたユニークな活動です。

日時 10月12日(土) 9:15～11:30 菰野富士登山
※9:00 近鉄湯の山温泉駅に集合

参加費 1 家族 300 円 (保険代、募金を含む)

持ち物 飲料水、雨具、スニーカー着用

応募締切 10月9日(水)

問合せ先 三重県ユニセフ協会
Tel 059-273-5722 (小池) Fax 059-228-9915

HP mie-unesf@sweet.ocn.ne.jp

HP http://www.unicef-mie.jp/

環境市民活動 助成金セミナー ～ともに育むこれからの助成制度～

助成制度を理解し、申請・活用ノウハウを得るのはもちろん、助成団体とともにこれからの地域の助成制度を考える場に参加しませんか?

日時 10月19日(土) 14:00～18:00

場所 つながれと NAGOYA (名古屋市中区千代田五丁目 18-24)

対象 環境保全等の活動に取り組まれている方で資金調達に悩んでいる方、NPO 等市民活動の支援をされている方

参加費 500 円 (資料代) ※要申込み

主催 (特活) 地域の未来・志援センター
(一財) セブン・イレブン記念財団

問合せ先 (特活) 地域の未来・志援センター
Tel 052-936-3213 (山下) Fax 052-982-9089

HP office@c-mirai.org

HP http://www.c-mirai.org/

協働のしくみづくりと中間支援に必要な力を網羅する 3 日間! 支援力・地域力・協働力パワーアップ研修 in 三重

1. 支援力! パワーアップ研修

対象 NPO 支援センタースタッフ (初任者～中堅者)

2. 地域力! パワーアップ研修

対象 中間支援組織 中堅スタッフ・事務局長・理事の方

3. 協働力! パワーアップ研修

対象 行政職員、NPO 関係者

日時 10月19日(土)～21日(月) 3日間連続講座

講師 川北 秀人氏 IHHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

場所 みえ県民交流センター **募集人数** 各回 30 名

応募締切 10月11日(金) ※詳細は HP 参照

問合せ先 IHHOE [人と組織と地球のための国際研究所]
Tel 070-6971-3523 (星野) / 03-6280-5944

HP hoshino.iihoe@gmail.com

HP http://blog.canpan.info/iihoe/

研修会への講師、アドバイザー無料派遣 人権のまちづくりのスタートアップ、応援します!

人権のまちづくりについての学習会に、講師を派遣します。

*研修内容は、要望に応じて相談させていただきます。

*講師、アドバイザーの派遣費用は県が負担します。

対象 まちづくり協議会や自治会、PTA、NPO、企業など

応募締切 先着順 ※定数になり次第締め切り

委託先 (特活) 市民社会研究所

問合せ先 三重県環境生活部 人権課
Tel 059-224-2278 (櫛田) Fax 059-224-3069

HP jinken@pref.mie.jp

助成金情報

助成金情報は、弊センターホームページでも多数ご紹介しております。

HP http://www.mienpo.net/center/

- ・味の素 「食と健康」国際協力ネットワークプログラム (AIN プログラム) 10月21日(月) 必着
- ・三重県産業支援センター 平成 25 年度 みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金募集 10月25日(金) 17:00 必着
- ・都市緑化機構 花王・みんなの森づくり活動助成 10月31日(木) 当日消印有効

クローズアップ

協創のヒント集

県民が力を合わせることによって、地域社会で「今までできなかったことができるようになる」ために大切なヒントを毎月ご紹介いたします。

ヒント 4 地域の支え合いを復活させる

【ヒント 4】

かつてあった地域の絆が、時代とともに次第に失われつつあります。しかし、2011年3月の東日本大震災を経験して、最も身近な地域社会のつながりの大切さが、改めて実感されるようになりました。「もっと古い公共」（身近な課題を住民自らの力で解決していた時代のあり方）を見直してみたいと考える人が増えています。

このような気持ちが広がってはいるものの、一度弱くなった地域の支え合いを、現代にふさわしい形で復活させることは、容易なことではありません。地域を大切に思う気持ちを形にしていけるための、地域での実践の積み重ねの中に、答えを見出すことになるでしょう。従って、その実践を共有していく場づくりも大切です。

【ヒント 4 の事例】

- ①小学校を拠点とする地域ぐるみの子育て「石樽の里コミュニティ」（いなべ市） **実施主体** 石樽（ぐれ）の里コミュニティ
- ②子どもから高齢者まで気軽に集まれる「地域の茶の間ひまわり」（東員町） **実施主体** 地域の茶の間ひまわり（NPO）
- ③地域の支え合いのツールとなる「絆のバトン」（全県） **実施主体** 自治会、地区社会福祉協議会など（地縁団体）
- ④高齢化の進む自治会が店舗経営「コミュニティうきさと・みんなの店」（松阪市） **実施主体** 柚原（ゆのはら）町自治会（地縁団体）

引用：『夢をかたちにするまちづくり～新しい公共』のヒント集～（三重県・新しい公共円卓会議／2013年3月発行）

活動のぞき見隊 Vol.4

NPOの活動、団体のサポートなどのNPOに関わりのある活動ってどんなことをしているのでしょうか？その活動現場で活躍するスタッフのある日の一日を紹介します。

今回は、多様性が豊かさにつながる社会づくりを目指して活動している特定非営利活動法人 愛伝舎の介護コーディネーターの知野さんに密着しました。愛伝舎では、2010年から外国人のヘルパーを養成しています。すでに100名以上の外国人ヘルパーが三重県内各地で活躍しています。現在（2013年8月取材時）15名の研修生が日本の文化と日本語、介護の専門知識、実習などを学び、厚生労働省の介護職員初任者試験の合格を目指しています。

HP <http://www.aidensha.com/>

連絡先 050-3532-9911（愛伝舎 事務所）

特定非営利活動法人 愛伝舎

介護コーディネーター 知野 道子さん

東京都出身。学生時代を東京で過ごし、出産や仕事の関係で三重に移住。出産後、ケアマネージャーの資格を取得して働く中で、愛伝舎の代表である坂本さんと出会う。介護コーディネーターとして、福祉の現場で7年半働いた経験を生かして活躍中。



8:45 朝のミーティング



ヘルパー研修生と「朝の会」、愛伝舎メンバーとミーティングを行います

13:00

介護ヘルパー等に関する授業



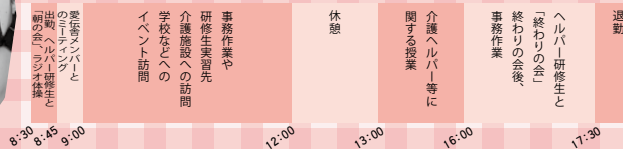
16:00 事務作業



今日1日のまとめや明日のために書類作成を行います



ヘルパーや総合生活支援技術演習などを行います。講義だけでなく現場実習や介護食の調理実習等も行います



【情報を提供していただく皆様へ】

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mailまたはFaxにて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要事項を入力の上、毎月10日までにお願いします。
- (2) E-mailは件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ 原稿用 フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の2種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net Fax 059-222-5971

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130（審査部）まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



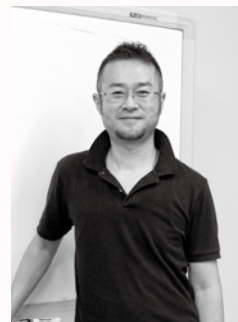
三重銀行



Jドリーム 代表 畑 章文さん (津市在住)

プロフィール

1966年 南伊勢町生まれ。三重県立聾学校卒業、日本手話講師。津市内でヘアサロン「Jドリーム」を経営。Jドリームの受講生は現在15人。



「Jドリーム」は津市勤労青少年ホーム手話講座の卒業生有志により2000年に設立されました。団体名のJは日本手話 (Japanese Sign Language) のJ、ドリームは夢。将来日本手話ができる人が増えてほしいという想いから名付けました。Jドリームでは、一般的な手話講座の指導法とは異なり、音声日本語を使わず、また手話通訳も介さずに手話を学ぶ「ナチュラルアプローチ法」という教授法を用いています。クラスは初級、中級と通訳者を目指すための上級クラスがあります。

趣味は映画鑑賞です。字幕が付くので洋画をよく観ますが、公共施設にあるテレビは、「字幕が邪魔だ」との健常者からの声で字幕表示をしていないところもあります。アメリカではADA法 (障害者差別禁止法) があり、公共の場でテレビに字幕を表示しないことはろう者への差別とみなされます。訴訟が起これば罰金を科せられるほどの厳しい法律です。

音声言語と手話を法的に国の言語と認めている国もありますが、日本ではまだ音声日本語のみが公用語となっています。手話が言語であるということを市民のみなさまにもご理解頂きたい。その上で、外国語と同じように「第二言語として手話を学ぶ」という感覚で手話の習得に取り組んでほしいと思っています。

公共の場に手話通訳者がいれば、ろう者の不安も軽減されます。手話通訳や手話のできる人を増やすことを目標に、今後活動を盛り上げていきたいと考えています。日本もろう者が安心して暮らせる環境になったらいいですね。

※この取材はJドリーム受講生による手話通訳を介して行いました。



NPO・ボランティアの私の一冊

みえ県民交流センターの図書・資料コーナー等から、スタッフがおすすめるNPOやボランティアに関するさまざまな書籍類をご紹介します。



プレイフル・シンキング

仕事を楽しくする思考法

宣伝会議

ネオミュージアム館長 上田信行

2009年7月5日 初版発行

A「Can I do it? (私にできるだろうか?)」 B「How can I do it? (どうやったらできるだろうか?)」…本書の出だしはこの2つの選択肢から始まります。質問内容は「上司から新しいプロジェクトをやってみないかと相談されたとき、どちらが心に思い浮かぶか」。

タイトルであるプレイフル・シンキングは、「物事に対してワクワクドキドキする心の状態のことをいう。どんな状況であっても自分とその場にいる人やモノを最大限に活かして、新しい意味を作り出そうとする姿勢」と筆者は言います。

見方・考え方・行動等を少し変えることで仕事を楽しく、そして楽しさの中に学びを見出すことで人として成長できる。そんなヒントがたくさん詰まっている一冊です。

「よくみせたい」のか「よくなりたいたい」のか。「能力が足りない」のか「努力が足りない」のか。この本を読むことで私たちはもっと毎日をワクワクできる。そんな考えが自然と生まれてきます。【川北】

認証した特定非営利活動法人 (2013年8月10日～2013年9月9日認証分)	
①法人名②主たる事務所の所在地③活動分野④認証年月日⑤代表者	
①特定非営利活動法人 三重音楽療法地域推進協会	①特定非営利活動法人 スペースクリエイション
②伊勢市曾根1丁目10番23号	②津市一身田津部田1423番地53
③保健、社会教育、学術、子ども、経済活動、その他	③まちづくり、地域安全、経済活動等
④2013年8月26日	④2013年9月3日
⑤理事長 村井 政樹	⑤理事長 若林 秋彦
①特定非営利活動法人 みえみえなび	①特定非営利活動法人 あわてんぼう
②四日市市住吉町4番5号	②伊賀市猿野1332番地の1
③まちづくり、観光の振興、情報化社会、経済活動、職業能力、その他	③保健、まちづくり、学術、環境、地域安全等
④2013年8月29日	④2013年9月3日
⑤理事 増井 和人	⑤理事長 松崎 壽和子
①特定非営利活動法人 MIEハングルマダン	①特定非営利活動法人 あったかコミュRみえ
②津市本町14番18号	②松阪市大字小舟江町366番地
③観光の振興、学術、国際、子ども	③保健、まちづくり、子ども、職業能力、障がい者の自立と共生社会等
④2013年8月29日	④2013年9月9日
⑤理事長 金 時煥	⑤理事 (会長) 山野 孝治
認定した特定非営利活動法人	
①法人名②主たる事務所の所在地③活動分野④認定日/有効期間⑤代表者	
①特定非営利活動法人 森林の風	②四日市市三滝台四丁目15番地7
③環境、子ども	④2013年9月3日/～2018年9月2日
⑤理事 瀧口 邦夫	

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市市民活動センター/四日市大学 (亀山市)亀山市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (志摩市)志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JA/バンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関 (地域防災総合事務所(桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀) 地域活性化局(南勢志摩、紀北、紀南)/三重県米町庁舎 (情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽/パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連



環境にやさしい植物油インキを使用しています。